

令和3年度 第9回（12月）教育委員会定例会会議録

日 時：令和3年12月20日（月）15時～16時50分

場 所：村民センター小会議室

出席者：教育長 清水 閣成

委 員 清水 道直・出羽澤和子・薄田東・田中博美

事務局：教育次長 清水 勝宏

書 記：池上 博子

以上7名

傍聴人：なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

『山と語り 流れに思ひ 風に聞き 雲と遊ぶ うるはしき心のしらべ あめつちとともに』
上伊那が生んだ哲学者 唐木順三の詩です。私は、大好きです。ミルフィーユのように時を重ね、子どもから大人までよい人生を送ることができる南箕輪村です！」と村のプロモーションビデオ作製の機会があり、伝えさせていただきました。本日、中学バレーボール県選抜の選手4名の表敬訪問がありました。生徒の皆さんの、表情・語り等から、ミルフィーユのように良い時を重ねていると感じました。12月の定例教育委員会です。よろしくお願いいたします。

3 報告・確認事項

(1) 通学路危険箇所対策について

○係より、今年度進めてきた村通学路安全推進協議会の動きを基に、村内通学路危険箇所

30ヶ所について、プレゼン。今後、対策委一覧を含め、村HPに掲載予定。【会議資料1】

教育委員

- ・危険箇所は、どのような経緯で決まったか。

係

- ・小学校2校のPTAによる危険箇所点検過去3年間分を基に、関係機関による合同点検、協議会を経てきた。また、地区要望も重ねている。

教育委員

- ・現在、見守りをされている方から危険箇所の指摘を受け、総務課に届けた。

地区要望との擦り合わせがうまくいくとよい。吹上線を通る車はかなりスピードを出す状況。

係

- ・今後の通学路危険箇所対策の動きに重ねていくことを考えていきたい。

(2) 学校給食センターについて

【会議資料2】

教育長・教育次長

○会議資料を基に給食センター建設に向けた動きを説明。

- ・当初の予算を大きく上回る状況。2階建を1階建にする方向であり、食育ルームをなくしてはという案もある。また、防災フロア等を大事にしたいと考え、何度も修正を重ねてきている。

村の大事な予算を使うからには、村民・子どもに拓かれた学校給食センターであり「造って良かったねー」と言われる学校給食センターとしたい。食育ルームや他のことについて、ご意見をいただきたい。

教育委員

- ・アレルギー対応がしっかりとできるようになっている。
- ・災害時の避難所としての機能は大事にしたい。(全委員)
- ・食育は、子どものみならず地域の方にとっても外せない。食育ルームは、栄養教諭の強い願いでもあり、是非取り入れたい。(全委員)

(3) 令和4年度教育活動について

○教育長より、12月15日(水)に行われた3校校長会を基に令和4年度の教育活動の方向について説明。

- ① 不登校児童生徒支援：中学校を核として 【会議資料3】
- ② 小学校専科(英語・体育)について
- ③ SSTについて 【会議資料4】
- ④ 南部小学校に病弱・身体虚弱特別支援学級設置の方向

(4) 児童・生徒数について

【会議資料5】

○会議資料にて報告

(5) 事故報告

【会議資料6】

※非公開

(6) 各委員から

○特になし

(7) 12月議会定例会報告

【会議資料7】

○会議資料にて報告・確認

(8) 12月事業報告・1月事業計画について

【会議資料8】

○会議資料にて報告・確認

(9) 1・2月教育委員会定例会日程について

候補日：1月28日（金）	15時00分～	村民センター小会議室
2月21日（月）	15時00分～	村民センター小会議室

(10) その他

- ① 令和4年成人式・賀詞交歓会の出席について
- ② 給食異物混入対応マニュアル
 - ・現在、教育委員会・南小栄養教諭・南部小管理栄養士と作成中
- ③ 村表彰式表彰者 団体1・事業所関係1を予定

4 その他

5 閉会